

クリップボード画像データ自動保存ツール

●概要

仕事で取説を作成する際に画面をキャプチャーして文書に張り付けていますが、使用する画像が多い時にはまとめて画像を取得した方が、効率が良いですね。

WindowsXP の頃はフリーソフトでいくつかあったのですが、Windows7 になって使えるものが少なく、XP 互換モードなどを利用して画像を保存していました。

ソフトがないということは、Windows の機能であるのかな？と思ったりもしましたが、探してもわからなかったなので、作成してみました。

処理方法については、ネットに情報があつたので、簡単に作成しました。

●使用環境

対応 OS : Windows7、10

HDD : 30KB 程度(保存データを除く)

●必要なソフト

Microsoft .Net Framework 4.5.2 以降

下記の公式サイトよりダウンロードして、インストールしてください。

Microsoft .NET Framework Version 4.5.2 (オフラインインストーラ)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=42642>

【注意】インストール時にはハードディスクの空き容量などご注意ください。

●制限事項

保存形式は、Bmp,Jpg,Png のみとなります。

他の形式をご希望の場合は、問い合わせページよりご連絡ください。検討させていただきます。

●インストール方法

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍してから、実行ファイルを実行してください。

インストールが開始します。

アンインストールは、コントロールパネルのプログラムのアンインストールにて削除してください。

なお、再インストールのために、設定ファイル(1KB 以下)が残っております。

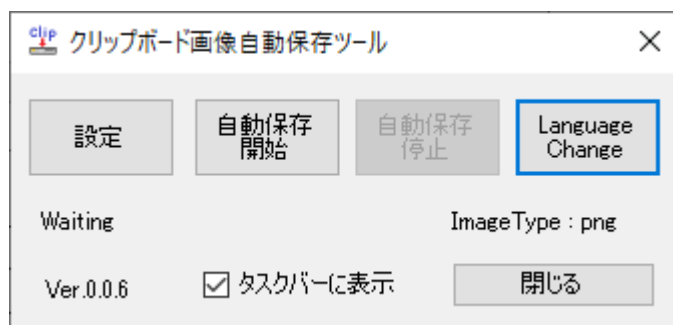
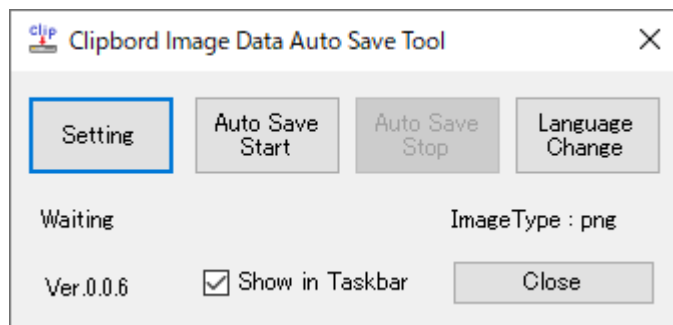
●使用方法

スタートメニューの”“ClipBordImageAutoSave”→“ClipBordImageAutoSave の起動”を選択するか、インストールしたフォルダの実行ファイルを起動します。

●注意事項

本ソフトは、画面キャプチャーのために作成しているので、タスクバーに表示しないように設定しています。フォームを表示する際は、[Alt]+[Tab]で、フォームを選択して下さい。

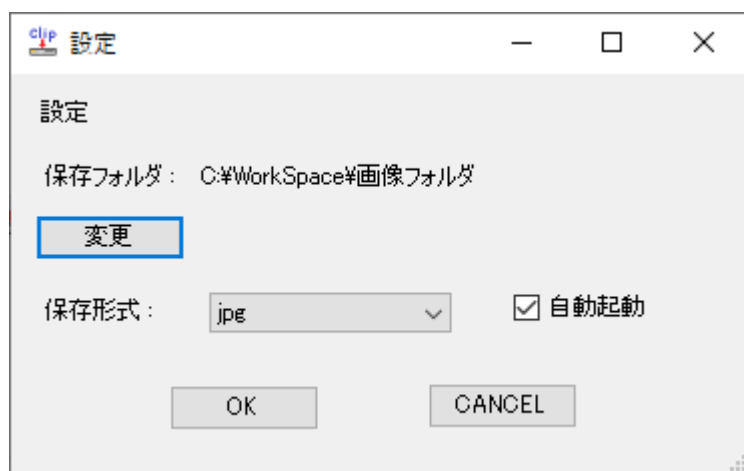
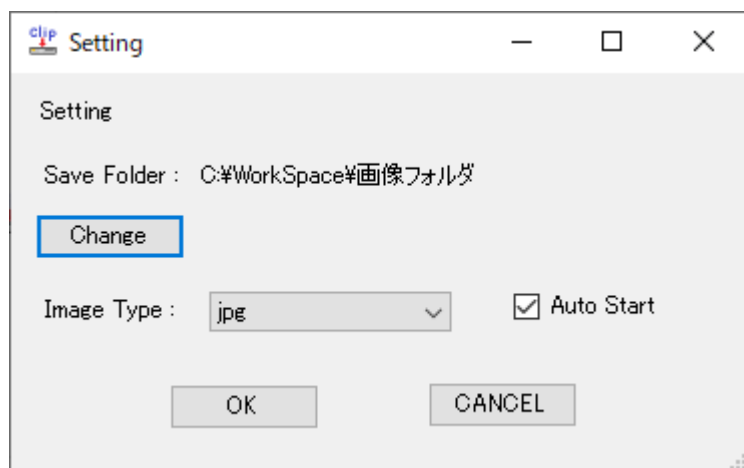
●メイン画面の説明



名称(英語)	用 途
Setting	設定ダイアログを開きます。
Auto Save Start	自動保存を開始します。保存停止中に有効になります。 但し、画像の保存先フォルダが設定されていない場合、 存在しない場合には禁止となります。設定をお願いします。
Auto Save Stop	自動保存を停止します。自動保存中に有効になります。
Language Change	言語を切り替えます。(英語と日本語)
Show in Taskbar	タスクバーへの表示の切り替えを行います。
Close	本ソフトを終了します。

※初期画面は英語モードとしています。

●設定ダイアログの画面



項目	用 途
Save Folder 保存フォルダ	画像の保存先です
[Change] [変更]	画像の保存先を変更するときに、このボタンをクリックするとフォルダ設定ダイアログを開きますので指定してください。
Image Type 保存形式	画像の保存形式を指定します。 Bmp、Jpg,Png の 3 種類です。
[OK]	設定内容を保存して、ダイアログを閉じます。
[CANCEL]	設定の更新はせずに、ダイアログを閉じます。
Auto Start 自動起動	このチェックが入っていると、アプリ起動時に保存を開始します。 ※保存フォルダ等、正常に設定されている場合のみです、

●サポート

本ツールはフリーウェアとして公開しておりますが、不具合報告、要望等は受け付けております。
下記のページより問い合わせを行ってください。

<http://www.kanda-system.com/toiawase.html>

ただし、不具合修正、バージョンアップをお約束するものではありません。
また、電話での対応は受け付けておりませんので、上記の WEB ページよりお願いします。

●著作権など

Microsoft、Windows、また、.Net Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本ソフトウェアの著作権は(株)カンダシステムにあります。
転載の際には上記問い合わせページより一報ください。
このソフトを使用していかなる損害を受けても弊社は責任を負わないものとします。

●謝辞

配布にあたりリバースエンジニアリング対策のため Toki 様
(<http://uwa.potetihouse.com/index.html>) の作成されている、NanDoKu
(<http://uwa.potetihouse.com/soft/nandoku.html>) を利用させていただいています。
便利なソフトを無償提供されていることに感謝いたします。ありがとうございました。

以上